

平成 29 年 1 月 17 日

和泉市長 辻 宏康 様  
和泉市教育長 藤原 明 様

和泉市保育運動連絡会  
会長 高江洲 康幸



和泉市公立保育園・幼稚園のあり方に関する  
緊急請願書

平素は和泉市の保育・教育の行政の充実に向けてご尽力されている事に敬意を表します。さて、公立保育園・幼稚園の統廃合・民営化・認定こども園化方針（案）が私たち保護者共々を無視したまま「和泉市こども子育て会議」で取り纏められようとしている事を知り、驚くとともに強い憤りを感じています。

公立保育園・幼稚園は、利用している児童・保護者にとって日々の生活の場であり、保護者と児童が相談できる窓口でもあります。

児童が様々な事を学ぶ、保護者が育児に悩んだ時・疲れた時に相談相手となり導いて下さる先生や関係者の方々、未就園児には園庭の解放・育児教室を開催し、あかちゃんの無料休憩所である保育園・幼稚園は、核家族化する今の時代で大切な育児支援をしてくれる大切な施設であり財産です。

その大切な保育園・幼稚園を廃止・民営化・認定こども園化するという事は重大な問題であり、私たち児童・保護者を無視して計画を進めることは到底受け入れることはできません。

つきましては、請願法に基づき、下記のことについて請願しますので、誠意ある対応を求めます。

記

1. 和泉市の公立保育園・幼稚園のあり方について、保護者と十分な話し合いを行い、統廃合・民営化・認定こども園化ありきの一方的な方針決定を行わないこと。
2. 和泉市こども・子育て会議の議論に私たち保護者とこどもの意見を反映させること。
3. 「和泉市の公立保育園・幼稚園のあり方について」について、和泉市こども・子育て会議の答申を急がせずに、保護者・地域住民、特に子育て世代をはじめとする幅広い意見を反映させること。
4. 答申がでるまでに保護者が納得するまで速やかに説明会を行うこと。

以上